



# ラビッティワンタッチ工法

Rabbity OT construction method

## 壁・天井各種壁装パネル施工（両面テープ・接着剤併用）



鏡硝子、アイギスシリーズ（アイギスストーン、アイギスウッド等）石膏ボード、各種壁装パネルなどの接着両面テープは「ラビッティ製 TR-ACF」を一次接着剤及び、住宅環境対策接着剤「1成分変成シリコンシーラント（POS シール）」を二次接着剤として併用し、各種壁装パネル（アイギスストーン、アイギスウッド）と下地各種建築ボード（石膏ボード、ケイ酸カルシウム板、等）をワンタッチで確実、安全に接着する工法です。

### 特徴 Feature

#### ●構造用強力接合テープ（TR-ACF）

- 1) 初期接着性に優れ、ぬれ指数が良好のため装着性に優れている。
- 2) 高い剥離強度を示す。
- 3) 良好な耐熱強度を有する。
- 4) 耐寒性も被着体に追従する特性を有し、良好な接着性を保持する。
- 5) 振動吸収性に優れます。
- 6) テープ基材に PET フィルムを使用のため、再剥離が容易。
- 7) 異種材料の接合に適している。

#### ●1成分変成シリコンシーラント（POS シール）

- 1) 外壁・内装部材の多用途シーリング材である。
- 2) POS シールはカートリッジ容器（333ml）入り、全9色。
- 3) 広範囲の下地材の接着性、耐熱性（90℃）、耐寒性（-40℃）、耐疲労性等に優れ長期の耐久性を保持します。
- 4) カビの発生が少なく（防カビ剤配合）、撥水汚染（しみ出し）が少ないタイプである。
- 5) 環境対策（JAIA F☆☆☆☆<sup>※1</sup>）品です。

※1 この製品は無制限使用の日本接着剤工業会認定（F☆☆☆☆）を取得しています。





## 壁装パネル施工手順 Operation procedure

### ●下地の確認

- 施工面は十分な乾燥と清掃をしてください。
- 被着体に油分、ゴミ、埃などがある場合は、接着力を低下させますので、除去してください。

### ●墨出し割付け

- 被着体に合わせて下地に墨出し、割付けをしてください。
- 後のページに記載の施工図を参考にテープ貼り付け位置と接着剤塗布位置を決定してください。

### ●プライマーの塗布

- 被着体の補強、アルカリ性の遮断、耐水性などが必要な場合はプライマー処理をしてください。
- プライマー MP1000 が充分乾燥してから作業をしてください。(乾燥時間 約1時間)

### ●構造用接合テープ「TR-ACF」の貼付け

- 墨出し、割付けした所定の場所にテープを貼ってください。
- 貼った後、離型紙の上から充分圧着してください。
- 一度剥がれたり、剥がしたテープは再度使用しないで、新しいテープを使用してください。

### ●接着剤「POS シール」の塗布

- 墨出し、割付けした所定の位置にビート状に塗布してください。
- 接着剤の塗布量を確保するためにノズル先端は2方向からカットしてください。



### ●離型紙の除去

- 接着したテープが剥がれないように注意して離型紙を剥がしてください。

### ●被着剤の貼り合わせ

- 被着体を墨出し、割付けした所定の位置に合わせ貼り付けてください。
- 被着体の貼り合わせは、接着剤塗布後10分以内に行ってください。
- 貼り合わせ被着体は、ズラシなど位置修正ができませんので、注意してください。
- 貼り合わせ後、被着体の上からテープ、接着剤の位置を充分圧着してください。

### ●養生

- 接着剤が硬化するまで養生してください。(20°Cで24時間)



墨出し割付け



構造用接合テープ貼付け



POS シール塗布



壁装パネル貼り合わせ

がはみ出さないよう塗布量にご注意ください。貼り合わせ後、経時で歪み、ソリなどが多い被着体は、壁装パネルに貼る両面テープ (TR-ACF) と接着剤の位置を逆にしてください。

※TR-ACFは被着材質、使用方法、作業条件(環境条件)によって本来の性能を発揮できない場合がありますので、条件確認の上ご使用ください。